

# コロナ禍における 広島県の医療

写真提供：広島県

— 病気の診断と治療はどう影響を受けてきたか —

日時

令和4年(2022年) **3月13日(日)**

13時30分~15時45分

会場

**広島国際会議場**

地下2階 コスモス

●事前申込要 ●参加無料 ●手話通訳あり

**オンライン同時配信**

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、  
オンライン配信のみとなる場合があります。



## 講演 1

### 「コロナ禍における医療現場の実情と 社会への影響-そのとき医療現場は-」

県立広島病院小児腎臓科主任部長/広島県医師会常任理事

**大田 敏之** (HICARE幹事)



## 講演 2

### 「コロナ禍における放射線治療と 広島県における放射線治療の現状」

広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学教授/  
広島がん高精度放射線治療センター長

**永田 靖** (HICARE幹事)



申込方法の詳細は裏面をご覧ください

お申込みは  
こちら



# 申込方法

- ①～③のいずれかの方法でお申し込みください。
- ① 右の二次元コードを読み取り、申込フォームから申込
- ② HICAREホームページの申込フォームから申込  
<http://www.hicare.jp>
- ③ 講演会事務局に電話で申込

お申込みは  
こちら➡



講演会事務局：082-228-0131 (株)広島朝日広告社内)

申込期限：令和4年3月9日(水)

会場は先着120人。定員に達し次第、申込を締め切ります。  
オンライン配信視聴は定員はありません。

## 講演の概要

### 【講演1 コロナ禍における医療現場の実情と社会への影響-そのとき医療現場は-】

概要：中四国最多のコロナ病床を持つ県立広島病院は「そのとき」どう動いたのか、総合病院での様々な診療への影響等

県立広島病院小児腎臓科主任部長/広島県医師会常任理事

大田 敏之 (HICARE幹事)

### 【講演2 コロナ禍における放射線治療と広島県における放射線治療の現状】

概要：コロナ禍は我が国の放射線治療体制にどう影響を及ぼしたのか、また広島がん高精度放射線治療センター(HIPRAC)設立6年後の放射線治療の現状

広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学教授/広島がん高精度放射線治療センター長

永田 靖 (HICARE幹事)

## 新型コロナ対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、オンライン配信のみとなる場合があります。  
最新の情報はHICAREのホームページでご確認ください。

HICAREホームページ：<http://www.hicare.jp>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願いいたします。

- ◇ ご来場の際は、必ずマスクをご着用ください。
- ◇ 発熱または風邪等の症状のある方は、来場をお控えください。
- ◇ 入口に設置したアルコール消毒剤による手指消毒及び検温にご協力ください。

## 会場案内図



## 事務局連絡先

- 参加申込について  
講演会事務局：082-228-0131 (株)広島朝日広告社内)
- 講演会の内容について  
HICARE事務局：082-228-9901 (広島県被爆者支援課内)

広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業

日本医師会生涯教育講座(2単位)